

令和5年第4回三芳町議会定例会 一般質問通告書

質問順序・質問者及び質問要旨

順序	質問者	質問要旨	質問内容	質問の相手
1	菊地 浩二	1 一般廃棄物集積所と収集について	<ol style="list-style-type: none"> 1) 新たに一般廃棄物集積所を設置する場合に町道（歩道を含む）上を指定することは可能か 2) 三芳町一般廃棄物集積所の設置基準に関する要綱の経過措置により設置された集積所を移設する場合に、現要綱の設置基準を完全に満たしていないと設置は不可能か 3) 集積所を設置・移設する場合に使用開始日より14日前に一般廃棄物集積所設置指定(変更・廃止)申請書を提出する必要があるが、三芳町はいつまでに承認・不承認の決定通知を行うか 4) 不承認となった場合、使用予定だった者はごみを出す場所がなくなるが、不承認後の住民のごみ出しを三芳町はどう考えるか 5) 三芳町が集積場所の指定をすることは出来るか 6) 集積所の設置にあたり使用者名簿の提出が求められているが、使用者の変更があるたびに名簿の提出が必要か 7) 一般廃棄物集積所設置指定(変更・廃止)申請で使用者の名簿も含め変更や廃止をする場合に誰が申請者となるか 8) 自治会等が管理運営している集積所があるが、自治会等を脱退したり非加入だった場合に自治会側が非加入者等に自治会等で管理運営している集積所を使わせないとする事例があるが、三芳町はこれを支持するか、もしくは指導するか 9) 既存の集積所の設置・管理・運営において近隣住民等で紛争が起きた場合に三芳町は仲裁に入るなど解決に向けてどのような対応を取るか 10) 三芳町一般廃棄物集積所の設置基準に関する要綱は現状と合っておらず、見直しが必要と考えるがどうか 	環境課

	2 対話型A I (人工知能) の活用と課題について	<ol style="list-style-type: none"> 1) 三芳町役場で、一般質問の答弁など既に対話型A Iを活用している事例はあるか 2) デジタル化の推進、業務改革、業務の効率化などの利点から積極的に対話型A Iの導入を検討している県や逆に自治体の意思決定はA Iではなく、地域で話し合い決定すべきとし、職員の政策策定、議会答弁資料の作成、予算編成で使用を禁止するなど既に職員が業務で使うパソコンから利用できないように設定している県もある。現時点で利点もあるが課題もある対話型A Iの活用について町長の考えは 3) 三芳町が対話型A Iを活用する場合に具体的にどのような活用方法が考えられるか 4) 三芳町が対話型A Iを活用する場合の注意点をどのように認識しているか 5) 町内小中学校での対話型A Iの活用についてどのように考えているか 6) 生徒による対話型A Iの活用は、場合によっては、学習成果への影響が考えられる。対話型A Iが完全な回答を容易に提供すると、生徒の思考や努力の必要性が薄れる可能性がある。教師は適切な課題設定とフィードバックを通じて、生徒の自主性と問題解決能力を育むようにするにはどのように取り入れていくか 7) 対話型A Iの活用により教職員の業務効率化に繋がれば、教師はより多くの時間とエネルギーを児童生徒との関わりや教育活動に注ぐことが期待できるが、積極的に活用していくには課題も多い。プライバシーやセキュリティ、公平性を確保しながら活用していくにはどのように取り組むか 	<p>財政デジタル推進課 町長</p> <p>教育長 学校教育課</p>
	3 マイナンバーカードのサービスによる個人情報流出事故について	<ol style="list-style-type: none"> 1) マイナンバーカードによるトラブルが全国の自治体で相次いで起きている。システムエラーや人為的ミスでいとも簡単に個人情報が流出しているが、一連の誤交付を受けて三芳町はどのような対応をしているか 	住民課

			<p>2) 「誤交付は急激なカード普及によるシステムの負荷増大が原因の一つ」との指摘があるが、三芳町でもこのような誤交付は起こりえるか</p> <p>3) 町内で誤交付が起きた場合には町はどのような対応を取るか</p> <p>4) システムエラーや誤入力などにより町内住民の個人情報流出した場合は、その責任の所在はどこにあると三芳町は考えるか</p>	財政デジタル推進課
2	桃園 典子	<p>1 高齢者支援の環境整備について</p> <p>2 配慮を要する児童生徒の支援について</p>	<p>1) グランドゴルフの活動について</p> <p>①町内のグランドゴルフ場の数は</p> <p>②グランドゴルフ場の管理はどの様に行われているか</p> <p>③利用者からの声は</p> <p>④高齢者の活動促進のためグランドゴルフ場の環境整備をしてはどうか</p> <p>2) シルバーeスポーツを活用した認知症予防について</p> <p>①認知症予防として町で取り組んでいることは</p> <p>②認知症等の介護予防として交流の場を提供することが大事と考えるがどうか</p> <p>③高齢者利用施設でeスポーツを活用しての認知症予防に取り組んではどうか。</p> <p>3) 高齢者のごみ出し支援について</p> <p>①ちょっと助け隊との連携による効果は</p> <p>②ちょっと助け隊等の担い手不足の現状において、町として新たな支援体制が必要と考えるがどうか</p> <p>③三芳町一般廃棄物処理基本計画には、新たに高齢者ごみ出し支援の強化が追加されたが協議の状況は</p> <p>④高齢化の現状を鑑み迅速にふれあいごみ収集の実施体制の構築をしてはどうか</p> <p>1) 特別支援教育について</p> <p>①就学時検診から就学相談の件数の推移(過去3年)</p> <p>②特別支援学級が設置されていない学校での支援はどのように行われているか</p> <p>③特別支援コーディネーターを中心とした</p>	<p>都市計画課</p> <p>文化・スポーツ推進課</p> <p>健康増進課</p> <p>福祉課</p> <p>環境課</p> <p>町長福祉課</p> <p>教育センター</p>

		<p>協議の中で出ている課題は</p> <p>④新設された教育センターでは支援を要する児童生徒の支援充実のために、どのような取り組みを計画しているか</p> <p>2) すこやか相談員について</p> <p>①職務内容は</p> <p>②相談員が常勤でない学校での子どもへの支援は充分か</p> <p>③相談員と連携した校内適応指導教室を整備してはどうか</p> <p>3) インクルーシブ教育について</p> <p>①インクルーシブな教育環境の整備のために相談員や支援員の配置の拡充をしてはどうか</p> <p>②インクルーシブ教育に向けた今後の取り組みは</p>	<p>教育長</p>	
	<p>3 熱中症対策を含むゼロカーボンに向けた取り組みについて</p>	<p>1) 町内の公共施設における給水器の設置状況は</p> <p>2) クールオアシスの活用について</p> <p>①令和4年度までの活用状況は</p> <p>②周知にのぼり旗を活用してはどうか</p> <p>③熱中症対策として給水器も必要と考えるがどうか</p> <p>3) 熱中症対策やペットボトル削減のためにも、公共施設へ給水器を設置してはどうか</p>	<p>施設マネジメント課</p> <p>社会教育課</p> <p>施設マネジメント課 町長</p>	
3	牛丸 藍子	<p>1 誰もが参加しやすい選挙について</p>	<p>1) 立候補手続きの簡略化について</p> <p>①現状は住所氏名等、重複する項目が多い書類となっているが、履歴書のように1枚で完結できるように書式を変更するなど、自治体ごとで工夫することは可能か</p> <p>②現状は立候補届出に関する書類は各自手書きで用意し窓口に直接提出しているが、オンラインでの入力・届出は可能か</p> <p>③選挙運動収支報告書も各自手書きで窓口に直接提出しているが、オンラインでの入力・届出は可能か</p> <p>④選挙に関するあらゆる手続きにおいてペーパーレス化が進まないのは何故か</p> <p>⑤立候補届出の簡略化のためにマイナンバーカードを利用する事は今後検討してい</p>	<p>総務課</p>

			<p>るか</p> <p>2) 選挙公営制度について</p> <p>①公費負担制度を利用した候補者の公費負担額の平均額は</p> <p>②今回の町議会議員選挙における公費負担額の総額は</p> <p>③公費負担制度を利用した候補者のポスター1枚当たりの平均単価は</p> <p>④三芳町議会議員及び三芳町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例は国が定めた基準に則って制定されているが、国が定めた基準の積算根拠は</p> <p>⑤選挙公営制度について町が考えるメリットとデメリットは</p> <p>⑥少ない候補者に対して、多くの公費が選挙のために投じられる現状を町としてはどのように受け止めているか</p> <p>3) 選挙管理委員会ホームページについて</p> <p>①当町は近隣他市と比較して選挙に関する情報が少ないが、ホームページ上での選挙啓発の必要性についてどう考えているか</p> <p>②近隣市に倣い、選挙に関するルール・主権者教育への取り組み・選挙に関するよくある質問を掲載するなど当町も選挙管理委員会のホームページの活用が必要と考えるかいかがか</p> <p>③過去の選挙公報がホームページから削除されているのは何故か</p> <p>④過去の選挙公報を閲覧出来る状態にして置くことで、有権者からも公約や政策の方向性の再確認が可能となる。平時から議会や町政への関心を持つきっかけになると考えるかいかがか</p> <p>4) 投票所について</p> <p>①記載台に掲示されているのは、現状は候補者名と政党のみであるが、候補者の顔写真の掲載は可能か</p> <p>②投票済証の紙質やデザインの工夫をしてはどうか</p> <p>③投票済証を提示することで割引サービス等が受けられる選挙割というサービスの</p>	
--	--	--	---	--

			<p>導入が話題となっている。町として協賛店を募集する事は検討しているか</p> <p>5) 選挙啓発について</p> <p>①生徒会選挙に際し選挙物品の貸し出しを行っている自治体もあるが、当町はどうか</p> <p>②児童生徒・教職員からの反響はどうか</p> <p>③現在、学校教育において選挙に関してどのような教育活動が行われているか</p> <p>④当町で実施している子ども議会は一部の児童生徒に参加が限られてしまうため、全児童生徒が経験できる出前授業で、すべての児童生徒が政治参加の当事者である事を児童生徒に伝えていくことは教育的意義が大きいと考えるが、町の認識はどうか</p> <p>⑤児童生徒による投票済証のデザインなど、身近な選挙とリンクする教育活動も可能と考えるが、どうか</p> <p>⑥この12年で投票率が約10%低下している要因について、町はどのように分析しているか</p> <p>⑦まちづくりのためには町長・議員のなり手の確保は非常に重要であるが、次世代の人材確保・育成のために町としてどのようなことが可能か</p>	<p>学校教育課</p> <p>総務課</p> <p>町長</p>
4	長野真寿美	1 子育て支援する仕組み作りについて	<p>1) 保育所施設での一時保育サービスについて</p> <p>①町内一時保育サービスのシステムは</p> <p>②町内一時保育サービスのニーズ対応は</p> <p>③一時保育を現在実施している保育所(園)とそれぞれの受け入れ人数は</p> <p>④今後、実施する保育所(園)を増やし、受け入れ人数を拡大しないのか</p> <p>⑤4月より伴走型支援でも一時保育の重要性を謳っているが、どのように考えているか</p> <p>⑥町の公立保育所は、何故やらないのか</p> <p>2) 病児病後児保育について</p> <p>①過去三年間の問い合わせ件数は</p> <p>②過去三年間の申し込み件数は</p> <p>③現在の定員数は</p>	<p>町長</p> <p>こども支援課</p>

			<p>④ふじみ野市、富士見市では実施しているが通園には遠い。第三保育所に看護師が配置されているが三芳町では進めないのか</p> <p>⑤他の自治体は各病院と連携しているところがあるが、三芳町は対応しているのか</p> <p>3) 出産に伴う入所児童（兄弟）の継続入所について</p> <p>①第一子が保育所入所中に第二子を妊娠・出産する場合、第一子は退園しなくてはならないのか</p> <p>②保護者の復職予定者が、復職しなかった場合はどうなるのか</p> <p>③その場合においても通える自治体はあるようだが三芳町は検討・研究したことはあるのか</p> <p>④第一子が退園しなくてもよい制度を県内どの位の市町村が取り入れているのか</p> <p>1) 教育センターの役割について</p> <p>①具体的にどのようなことを行っているのか</p> <p>②4月1日より設置されたが、不登校対策はどのように対策・解消されるか</p> <p>③教育相談室との違いは</p> <p>2) 適応指導教室について</p> <p>①何名か通室しているのか</p> <p>②児童、生徒の人数に対して、広さは適正か</p> <p>③今、教育相談も同じ場所でやっているが、守秘義務は守られているのか</p> <p>④他の場所は検討しているのか</p> <p>1) 三芳町高等学校、大学（短大含む）専修学校融資あっせんについて</p> <p>①この制度はどのようなものか</p> <p>②年に何人利用しているのか</p> <p>③その人数は多いのか少ないのか</p> <p>④融資額が高校30万円、大学50万円は少額すぎるのではないか</p> <p>⑤取扱金融機関が民間1行なのはなぜか</p> <p>⑥ふじみ野市、富士見市は低所得者の方も審査に通りやすいように、日本政策金融</p>	<p>教育長 教育センター</p> <p>学校教育課</p>
	2 教育センターについて			
	3 入学資金融資あっせん制度について			

		4 県道56号線について	<p>公庫と提携しているか研究したことがあるか</p> <p>1) 県道56号さいたまふじみ野所沢線の上富地区は縁石だけだが、これからスマートICフル化になれば交通量も増えるため、ガードレール設置はどう考えているか</p>	道路交通課
5	吉村美津子	<p>1 北永井児童館の存続を求めることについて</p> <p>2 福祉施策の向上に対する町長の考えについて</p> <p>3 職員体制等について</p>	<p>1) 公共施設マネジメント基本計画では、北永井児童館は廃止の方向性が明記されている。同計画では、地域住民のニーズに合わせた対応が大事ともされているが、地域住民の声をどのように聞いていくのか</p> <p>2) 北永井児童館を利用している子供たちの声をどのように捉えているか</p> <p>3) 北永井児童館について、今後どのように検討・対応していくのか</p> <p>4) 北永井児童館の存続についての町長の考えは</p> <p>1) 18歳までの医療費無料化の実施は</p> <p>2) 学校給食費の半額補助の実施は</p> <p>3) 補聴器購入費の補助金の創設は</p> <p>4) 熱中症対策について</p> <p>①低所得者へのエアコン購入補助は</p> <p>②非課税世帯への電気料金の助成は</p> <p>1) 労働実態に関することについて</p> <p>①30日以上病気休職者数の推移は(2019年度から2023年度まで)</p> <p>②①のうちメンタル不調者の人数は</p> <p>2) 職員数について</p> <p>①正規職員数の推移をどのように捉えているか</p> <p>②非正規職員数の雇用の推移は(2015年度から2023年度のフルタイム・短時間勤務)</p> <p>3) 藤久保地域拠点施設の複合施設の各施設に配置する職員の人数は</p>	<p>町長 こども支援課</p> <p>町長 こども支援課 学校教育課 福祉課</p> <p>町長 総務課</p> <p>施設マネジメント課</p>
6	林 善美	1 デジタル化に	1) マイナンバーの活用について	住民課

		<p>ついて</p> <p>2 小中学校におけるPTA活動の役割について</p> <p>3 藤久保地域拠点施設整備等事業について</p>	<p>①マイナンバーカードの普及率は</p> <p>②マイナンバーはどのような場面で使われているか</p> <p>③公金受取口座を利用できる給付金について ア 利用方法は イ 利用割合は</p> <p>④マイナンバーは住民の利便性の向上、行政の効率化に繋がっているか</p> <p>⑤図書館カードとしての利用を検討してはどうか</p> <p>2) 生成AIの活用について</p> <p>①役場内 ア 活用状況は イ 活用についての検討は ウ どのような活用が考えられるか エ 導入に際し、必要となるルールの整備は オ 効率的な導入を検討しては カ 課題も考慮した上で導入の可能性は</p> <p>②小中学校 ア 活用状況は イ 活用についての検討は</p> <p>1) PTAは任意団体であり加入は任意であるが、児童生徒の保護者が中心となる大きな組織である。学校運営とPTA活動との関わりをどう捉えているか</p> <p>2) PTA活動における保護者負担についての見解は</p> <p>3) 非加入の世帯が増加傾向である。加入・非加入に関わらず、児童生徒には平等が保たれていると捉えているか</p> <p>4) PTA加入に対するマイナスイメージが大きくなっている。会員・非会員に関わらず、町内の状況を把握し示すことが必要ではないか</p> <p>5) 今後のPTA活動の方向性をどのように考えるか</p> <p>1) 工事期間前の対応について</p> <p>①藤久保小学校の保護者の中には事業内容を未だ知らない方もいる。保護者説明会</p>	<p>政策推進室</p> <p>図書館</p> <p>財政デジタル推進課</p> <p>町長 学校教育課</p> <p>学校教育課</p> <p>教育長</p> <p>学校教育課</p>
--	--	--	--	---

			<p>を行う予定は</p> <p>②児童や教員への説明会を行う予定は</p> <p>2) 工事期間中の児童への影響について</p> <p>①令和5年9月から令和8年8月までの3年間、校庭が使えない。検討されている代替案は</p> <p>ア 授業</p> <p>イ 休み時間</p> <p>ウ 学校開放</p> <p>エ 町の行事</p> <p>②授業時間は十分に確保できるか</p> <p>③児童にとっての3年間は小学校生活の半分の期間となる。メンタルケアも必要となるのでは</p> <p>④近隣の公園の利用や、校庭の代わりとして利用できる土地の確保を行ってはどうか</p>	町長
7	細谷 光弘	1 入学・就学支援について	<p>1) 高校受験や大学受験をする人に対して、現在ある町の支援策は</p> <p>2) 入学資金融資あっせん制度について</p> <p>①制度の目的は</p> <p>②毎年どの程度の利用者がいるのか（過去5年間）</p> <p>③各年度の町の負担額は（過去5年間）</p> <p>④現状の問題点は何かあるか</p> <p>⑤利用を促進する為にはどのような改善が必要か</p> <p>⑥入学金以外に授業料の費用も対象にすべきでは</p> <p>⑦高校生や大学生に対しても、修学金制度を創設すべきでは</p> <p>⑧小・中学校の就学援助制度に、オンライン学習通信費等、塾の代わりに家庭学習ができる環境を整備すべきでは</p> <p>⑨ふるさと納税を利用して、上記の様な小・中・高校、大学の就学支援を町独自で出来ないか</p> <p>3) 国の支援制度（育英資金制度、奨学金、入学金準備制度）について</p> <p>①令和6年度から国の奨学金制度の改正があるか町の取り組みの変化はあるか</p> <p>②企業の奨学金返還支援(代理返還)制度を</p>	<p>学校教育課</p> <p>町長 教育長</p> <p>学校教育課</p>

			<p>利用している町内企業はあるか</p> <p>③企業の奨学金返還支援(代理返還)制度を、町としてどう考えるか</p> <p>④本町への転入・定住を促進することを目的に、大学等卒業後の若年層に対し、「大学等奨学金利子支援事業」や「定住促進支援金等」を創設すべきでは</p> <p>⑤今後、高校受験や大学受験をする人に対して、「一人も取り残さない町づくり」を実現するにはどのような支援策が必要と考えるか</p>	<p>政策推進室</p> <p>町長 教育長 学校教育課</p>
		2 新型コロナウイルスへの対策	<p>1) 新型コロナウイルス感染症の分類が5類に変わったが、町長の認識は</p> <p>2) 5類になった後の町の新たな対応は</p> <p>①庁舎内</p> <p>②公民館・図書館</p> <p>③小中学校</p> <p>④町内の飲食店等</p> <p>⑤高齢者施設等</p> <p>⑥抗原検査キットの利用</p> <p>⑦医療機関に対して</p> <p>⑧広報での周知</p>	<p>町長 健康増進課</p> <p>施設マネジメント課 社会教育課 学校教育課 健康増進課</p>
		3. 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付について	<p>1) 支給対象者が省エネ家電に買い替えた場合の補助金を創設しては</p> <p>①LED 照明器具</p> <p>②エアコン</p> <p>③冷蔵庫</p>	<p>政策推進室</p>
8	細田 三恵	1 主権者教育について	<p>1) 選挙がある度に投票率が低下しているが、この現状をどう捉えているか</p> <p>2) 投票率向上のためどのような取り組みを行ったか</p> <p>3) 当町における10代、20代の投票率はどのくらいか</p> <p>4) 現在小中学校ではどのような主権者教育を行っているか</p> <p>5) 主権者教育を進めるにあたり現場ではどのような課題があるか</p> <p>6) 従来の受け身の講義型の授業から、主体的、対話的で深い学びというものが重視されているが、地域活性化にも繋がるよ</p>	<p>町長 総務課</p> <p>教育長 学校教育課</p>

		<p>2 道路整備について</p> <p>3. デジタル教科書について</p>	<p>うな授業や取組みを広げてはどうか</p> <p>1) 道路環境の保全と機能を維持補修することは大切である。町全体の道路整備の課題は</p> <p>2) 道路修繕工事について現地確認や地域からの要望など多くあると思うが、どのように優先順位をつけているか</p> <p>3) 現在、優先順位の高い箇所は何箇所あるか</p> <p>4) 道路改良、道路修繕工事は毎年多くの箇所を手掛けている。今後の道路改良、または修繕計画はあるか。</p> <p>5) 道路環境の保全、安全で円滑な道路交通の確保を図ることは、大切である。また、住民に対して公平な税金の使い道のひとつであり、毎年少しずつでも道路整備等への予算を増加することは出来ないか伺う</p> <p>1) 三芳町におけるデジタル教科書実証事業の内容は</p> <p>2) デジタル教科書のメリットとデメリットをどのように考えるか</p> <p>3) 今後のデジタル教科書本格導入になる場合、課題があるとするとどのようなことか</p> <p>4) 教員への研修実施は教育センターが中心となるのか</p> <p>5) 当町としての今後の方針は</p>	<p>町長 道路交通課</p> <p>町長</p> <p>教育長 学校教育課</p>
9	小松 伸介	1 町民の皆様から頂いた声について	<p>1) ベンチ等の設置について</p> <p>①町内の全ベンチ設置数は（都市公園・子ども広場、ポケットパーク、ゲートボール場、歩道、バス停等）</p> <p>②過去5年間の撤去数・新規設置数は</p> <p>③設置基準はあるか</p> <p>④宮本ゲートボール場にベンチやテーブルの設置を望む声があるが、設置についての考えは</p> <p>⑤企業等に協力頂き、当町でもどうぞベンチ（西宮市）やひと休みベンチ（富田林市）等を実施しては</p> <p>2) 町民が憩える居場所づくり等について</p> <p>①アスレチックについて</p>	<p>都市計画課 福祉課 道路交通課</p> <p>町長 福祉課</p> <p>町長 道路交通課</p> <p>都市計画課</p>

			<p>ア アスレチック広場の利用状況は</p> <p>イ 課題があるとすればどのような点か</p> <p>ウ アスレチック広場の遊具充実についての考えは</p> <p>エ 住宅街に近い公園へのアスレチック充実の考えは</p> <p>②緑地公園バーベキュー場について</p> <p>ア 利用状況は</p> <p>イ 課題があるとすればどのような点か</p> <p>ウ 福祉喫茶ハーモニー等と連携し軽食を摂れる場所を提供しては</p> <p>エ ドームハウス（東串良町）やトレーラーハウス等を設置して宿泊可能にしては</p> <p>③三芳PAを活用した賑わい創出について</p> <p>ア （仮称）三芳バザール賑わい公園構想の進捗及び今後の予定は</p> <p>イ 高速バスの停留所を望む声があるがパークアンドバスライドの検討は</p> <p>ウ パサール三芳のみを利用する駐車場の拡充は</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>総合調整幹</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
	2 歩行者の安全確保について	<p>1) 歩道整備について</p> <p>①幹線15号線の歩道整備についての考えは</p> <p>②幹線14号線みはち住宅前の安全対策を望む声があるがポストコーン等を設置しては</p> <p>2) 横断歩道について</p> <p>①5月に藤久保で発生した交通死亡事故原因をどのように捉えているか</p> <p>②横断歩道で止まらない車が多いが対策を講じているか</p> <p>③横断歩道での事故を減らすため、他県等では立体に見える塗装や斜め横断歩道を導入しているが、当町でも工夫を凝らした取組みが必要では</p> <p>④歩行者の存在が認識しやすくなるよう、手かざしで発光する看板の設置等も検討しては</p>	<p>道路交通課</p> <p>町長</p> <p>町長</p>	
	3 軽自動車税減免について	<p>1) 申請状況は</p> <p>2) 減免申請を簡素化することはできないか</p>	<p>税務課</p>	

10	久保 健二	1 渋滞、安全対策について	<p>1) 三芳スマートICフル化供用開始後の対策、計画について</p> <p>①渋滞が起きた際の対策は</p> <p>②交通量の増加、渋滞が予想される路線は</p> <p>③抜け道として利用された際の対策は</p> <p>④抜け道としての利用が予想される路線は</p> <p>⑤大型車両等、交通量の増加から起こる問題改善のための周辺道路の整備計画は</p> <p>2) 町内道路の整備計画について</p> <p>①路面の傷み等の確認及び整備計画は</p> <p>②路面の穴あき等、傷みが原因で起きた事故等は</p> <p>③路面表示の修繕、整備計画について</p> <p>ア 消えかかった、消えている路面標示の修繕は</p> <p>イ 自転車通行帯の表示施工は</p> <p>④障がい者対策整備について</p> <p>ア メロディ付きの音響式歩行者用信号機の設置整備は</p> <p>イ エスコートゾーンの設置は</p> <p>ウ 国道、県道、町内道路、住宅内等への歩道内点字ブロックの整備は</p> <p>⑤道路修繕工事（振動対策）について</p> <p>ア 道路修繕工事施工中、施工後の確認や検査は</p> <p>イ 各種工事完了後、舗装工事施工後の状況等、路面状態の確認は</p> <p>ウ 工事が起因することにより起きた問題の責任の所在は</p>	町長 総合調整幹 道路交通課
		2 公園、子ども広場について	<p>1) 利用規約、方法について</p> <p>①ボールが使用できる施設について</p> <p>ア 町、担当課の考える施設は</p> <p>イ 公園、広場の規模や必要性に応じて使用用途の変更は</p> <p>ウ ボールの使用可能か否かで起きるトラブルに対する改善案、計画は</p> <p>エ 動物の公園内への連れ込み可能か否かで起きるトラブルに対する改善案、計画は</p> <p>②BBQ施設に合わせ水辺広場、築山が整備されたことによる施設利用者増加から</p>	町長 都市計画課

			<p>ウ 住居表示審議会の立ち上げなど</p> <p>①5か年など年次計画をつくり計画的に着実にすすめることが肝要では</p> <p>2) 竹間沢地域の公共交通</p> <p>①ライフバス(路線バス)への補助金交付開始以来約25年間放置されたままではないか</p> <p>②総合振興計画の「地域拠点」に唯一バス路線がない地域となっているのではないか</p> <p>③行政サービスの不公平さがわかっていながら放置してきたのではないか</p> <p>④公共交通拡充へ向けた「地域公共交通計画」の策定を行うが、それを待って考えるなどは遅すぎるのではないか</p> <p>⑤地域の声にどう答えるか</p> <p>⑥不公平行政解消としてすぐ走らせることが求められているのでは</p> <p>⑦小型(循環)バス等の運行しかないのではないか</p> <p>⑧同じ公共交通空白地域問題が富士見市側でもあり、政策課題の共有、本格的な協議に着手するのはどうか</p>	
12	増田 磨美	1 藤久保地域拠点施設整備等事業について	<p>1) 藤久保地域拠点施設整備等事業について</p> <p>①進捗状況は</p> <p>②スケジュールの変更は</p> <p>2) 第2回藤久保地域拠点施設整備等事業者選定委員会の会議録について</p> <p>①第2回藤久保地域拠点施設整備等事業者選定委員会の会議録中、「誰でもトイレ」について要求水準書を修正するとあるが内容は</p> <p>②3事業者について、事務局が基礎項目審査で十分確認することとあったが方法と結果は</p> <p>3) 藤久保地域拠点施設整備等事業の審査個別講評について</p> <p>①加点項目審査において本事業への基本的な考えの評価内容は</p> <p>②ライフサイクルコストの低減において施設内外の維持管理に関する丁寧な検討とは</p>	町長 施設マネジメント課

			<p>③構造計画・防災安全対策の考え方で評価点が低かったのはなぜか</p> <p>④構造計画・防災安全対策の考え方で事業者提案をより充実させるための町の要望は</p> <p>⑤建設業務全般に係る事項で評価点が低かった理由は</p> <p>⑥⑤の評価点が低かった内容についての改善策等は</p> <p>⑦地域経済の貢献について「地元雇用について積極的」とあるが内容は</p> <p>⑧他のグループで評価点の高かった「具体的かつ十分な額の地元企業への発注」について</p> <p>4) 藤久保地域拠点施設整備等事業、5月16日全員協議会資料について</p> <p>①25ページ多目的ホールの防音設備は</p> <p>②防災拠点機能の防災井戸の利便性については</p> <p>③敷地内の灯りについては</p> <p>④周辺道路の安全対策は</p> <p>⑤住民説明会の予定と回数は</p> <p>⑥町内全地域の住民が利用できる施設にするには</p>	町長
		2 介護保険地域密着型サービスについて	<p>1) 介護保険地域密着型サービス（グループホーム）の充実について</p> <p>①災害時の対策は</p> <p>②災害時の町の対応は</p> <p>③地域住民との関係性が重要では</p> <p>④運営推進会議の重要性については</p> <p>⑤看取りを行うための支援が必要では</p> <p>⑥紙おむつの補助が必要では</p>	町長 健康増進課
13	本名 洋	1 教員の負担軽減について	<p>1) 年度当初に教員の未配置未補充はあったか</p> <p>2) 統合型校務支援システムは負担軽減に寄与しているか</p> <p>3) 教育センターの設置は負担軽減に繋がるか</p> <p>4) 部活動の地域移行は進んでいるか</p> <p>5) この間の取り組みで残業時間は減少しているか</p> <p>6) 持ち帰り業務は増えていないか</p> <p>7) 教師の勤務時間の上限を条例や規則で定</p>	教育長 学校教育課
				福祉課

			<p>めているか</p> <p>1) 教育大綱の策定において教育委員会の独立性は確保されるか</p>	<p>教育長 町長 教育総務課</p>
		<p>2 教育大綱について</p> <p>3 公共交通の拡充について</p>	<p>1) 公共交通の整備についての満足度は上昇したと考えられるか</p> <p>2) バスを利用しやすくする取り組みについて</p> <p>①今後の路線再編は</p> <p>②バス路線の周知啓発は</p> <p>③サイクル・アンド・バスライドの導入は</p> <p>④7番線の代替策は</p> <p>3) 新たな公共交通の構築に向けて取り組みは</p> <p>4) 地域公共交通計画について</p> <p>①策定、具体化するまでの移動支援は</p> <p>②富士見市との連携は</p> <p>5) 公共交通の拡充による波及効果について</p> <p>①観光、特にガーデンツーリズムへのアクセスについての考えは</p> <p>②人口減対策としての考えは</p>	<p>町長 政策推進室</p>